

各 位

上場会社名 ザインエレクトロニクス株式会社
 代表者 代表取締役社長 高田 康裕
 (コード番号 6769)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 山本 武男
 (TEL 03(5217)6660)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,992	△218	△211	△212	△19.66
今回修正予想(B)	2,097	△94	△99	△123	△11.44
増減額(B-A)	104	124	112	88	
増減率(%)	5.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	1,523	16	△14	△15	△1.49

2019年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,319	△174	△166	△168	△15.55
今回修正予想(B)	1,283	△139	△140	△141	△13.08
増減額(B-A)	△35	35	26	26	
増減率(%)	△2.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	1,494	18	△11	△12	△1.14

修正の理由

当社は当期を目標年次とする中期経営戦略「J-SOAR」を推進しております。インターフェース技術を軸足としてお客様の課題を解決し、当社グループ独自の日本発ソリューションを世界市場に提供することにより、ビジネスの飛躍を目指しています。

当第2四半期連結累計期間においては、売上高がLSI事業で前期比減少した一方、前期末にM&Aを行い抜本的に強化したAIOT事業(AI/IoTやモバイル通信を含むシステム・ソリューション提供事業)が順調に推移し売上増加に貢献し、全体として売上高が当初見込みを上回る見込みとなりました。

また、販売費及び一般管理費について研究開発活動を順調に進めつつコスト削減を進めた結果、全体として削減できる見込みとなり営業損失についても当初見込みより削減される見込みとなりました。経常損失・四半期純損失についても同様の理由により当初見込みから削減できる見込みとなりました。

なお、現時点において通期の業績見込みにつきましては、2019年2月6日に公表いたしました業績見込みからの変更はございません。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

以上